

(別紙4(2))

事業所名ふれあいハウス

目標達成計画

作成日: 平成28 年 12 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	職員の能力に差があり情報の共有や伝達が時にうまくいかない。人任せにして自分が責任を持つという意識に欠けていると思う時がある。	職員一人一人の意識を高めてどの職員も責任を持ち介護を行う。	・折に触れミーティングや会議で介護について話し合う。判らないことをそのままにしない。こまめな声掛けで理解しあう。	12ヶ月
2	27	介護度が高くなり重度の方へのかわりが優先され他の方とのかわりが希薄になりがち	利用者一人一人の活気ある生活外出の機会を増やす	・どの職員も取り組めるレク活動を意識して行う。利用者一人一人への目配り気配りができるよう観察をしっかりと行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。